

評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月分
施設名	鳥取市民会館
指定管理者名	一般財団法人鳥取市教育福祉振興会
指定管理期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日
施設所管課名	鳥取市企画推進部 文化交流課

1. 事業評価

確認する内容		指定管理者	施設所管課		
		自己評価	評価	確認方法	備考
I. 公共サービスの実施状況					
1	仕様書・事業計画に基づく事業が適切に行われたか	3	3	聞き取り	
2	基準に基づき、適切な人員配置がなされたか	3	3	聞き取り 書面	
3	業務に必要な研修や職員の育成・指導が適切に行われたか	3	3	聞き取り	
4	平等利用が確保され、利用者から利用許可に対する苦情がないか	3	3	聞き取り	
5	利用実績に関する帳簿が作成され適正に管理されているか	3	3	聞き取り	
6	減免対象者は、適切に減免しているか	適切	適切	聞き取り	
7	地域の活性化につながる社会貢献活動等への配慮はあるか	4	4	聞き取り	・とっとりSDGsパートナーに登録し、目標(4・7・8・10・11・12・13)を掲げ、各種事業の実施および施設周辺の自主清掃、地域との協働で消防訓練などを行い、SDGs実現に向けた取り組みを実施した。 ・自主事業では地域の和太鼓団体による麒麟のまち和太鼓の祭典、映画上映会、スタインウェイピアノを弾こう!、こども茶道体験会、ミニアートギャラリーなど多様な事業を実施し、文化芸術を気軽に鑑賞や体験する機会を提供した。 - 特に世界で活躍中のバントマイムパフォーマー「GABEZ」による本格的な生のステージやザ・クロマニヨンズの全国ツアーでは本物のロックンロールに浸ってもらうなど小さな子供から大人まで幅広い世代に楽しんで頂けた。また、きらめきアート展では障がいのある方の作品を市内6施設で展示、同時にスタンプラリーも開催し、地域の賑わいづくりを図った。
8	満足度調査を実施し、その結果は妥当か	3	3	聞き取り	
9	利用者の苦情等を把握し、業務改善を実施しているか	3	3	聞き取り	
10	利用者拡大のための改善・努力がなされているか	4	4	聞き取り 書面	・学校減免制度を新たに麒麟のまち圏域にも拡大し利用促進を図った。 ・公式HP・SNSにてリアルタイムな情報発信、自主事業の広報活動を通じて幅広いユーザーに魅力を発信すると共に、地元ラジオ局へ出演するなど利用者拡大を図った。 ・財団類似施設3館で合同利用促進パンフレットを引き続き作成。

II. 施設の維持管理の実施状況					
11	清掃・衛生管理は適切に行われているか	3	3	聞き取り	
12	備品・設備・施設の点検・修繕は適切に行われたか	3	3	聞き取り 書面	
13	消耗品の補充が適切に行われているか	適切	適切	聞き取り	
14	再委託先の業務を適切に管理しているか	3	3	聞き取り	
15	点検によって異常等が認められたとき、速やかに適切な処置が実施されているか	3	3	聞き取り	
III. 施設の経営状況					
16	事業収支は妥当であるか	3	3	聞き取り	
17	施設の運営に要する経費節減の努力は、適正になされているか	3	3	聞き取り	
IV. 法令等の遵守状況					
18	個人情報の管理は適切に行われたか	3	3	聞き取り	
19	市税、国税、社会保険料等の滞納はないか	滞納なし	滞納なし	聞き取り 書面	
20	労働関係法規（労働基準法、労働安全衛生法、最低賃金法など）を遵守しているか	適切	適切	聞き取り 書面	
21	設備、施設の法定点検、必要な届出は実施されているか	適切	適切	聞き取り 書面	
確認する内容		指定管理者	施設所管課		
		自己評価	評価	確認方法	備考
V. 施設運営に関する情報の公開					
22	HP等可能な媒体を利用して情報公開しているか	4	4	聞き取り HP	・公式HP、SNS（Facebook、Instagram）、民間広告媒体などを活用し市民会館のリアルタイムな情報発信を行った。【前年度対比】HPアクセス数105%、各SNS記事投稿回数123%。 ・苦情、要望などを「お客様の声」として当館HPに掲載し、情報公開を行った。
23	指定業務に係る文書の保存が適切に行われ、情報公開請求等に対応できるか。	3	3	聞き取り	
24	市への報告体制が確立されているか	3	3	聞き取り	
VI. リスク管理の状況					
25	基準に基づき保安・警備業務が適切に行われたか。鍵の管理は適切か	3	3	聞き取り	
26	緊急体制マニュアルは整備されているか、緊急時体制は職員に理解されているか	3	3	聞き取り 書類	

2. 指定管理者の経営状況に関するコメント

指定管理者	冷凍機運転の懸念、旧市役所本庁舎跡地整備工事に伴う駐車台数減により、大ホールの利用減少が続いたが、文化ホールの空調器不具合による市民会館大ホールへの会場変更で一時的に8・9月の夏季利用、11・12・1月の冬季利用は増加したが、4月から7月は利用減が顕著であった。ただ鳥取市より光熱費ほか物価高騰分の補填を受けると共に、経費削減に努め収支のバランスを図った。
施設所管課	冷凍機運転の懸念、旧市役所本庁舎跡地整備工事に伴う駐車台数減により収入減が予想されたが、夏季及び冬季利用や自主事業の収入増があった。 指定管理業務の遂行には支障がないと考える。

3. 自主事業の実施状況に対するコメント

指定管理者	「麒麟のまち・ひと未来プロジェクト」と題し、本年当初計画通り12事業すべてを実施、延べ4, 247人の来場があった。体験的学習活動等休業日を対象とした茶道体験会や施設体験・普及事業としてスタインウェイピアノを弾こう！（夏・冬編）、鑑賞事業としてGABEZライブマンガ、映画上映会、ザ・クロマニヨンズツアーを開催。地域活性化事業で、しゃんしゃん祭り関連イベントとして開催した麒麟のまち和太鼓の祭典では麒麟のまち圏域の香美町から和太鼓団体が初出演、また同時開催の「麒麟のまちマルシェ」でも新温泉町、若桜町、八頭町などのキッチンカーを招き食とイベントとの相乗効果で賑わいを創出した。市民サロンギャラリーの第1回では鳥取市芸術家バンク登録者で大学生のイラスト展、第2回では障がいのある方の作品展を昨年度より1施設多い市内6施設で展示、同時開催でスタンプラリーを実施、第3回の粘土細工作品展では大勢のお客様にご来場いただいた。また、第7回～麒麟のまち～中学校吹奏楽フェスティバルでも麒麟のまち圏域の中学校を対象に全6校の参加により開催した。
施設所管課	「麒麟のまち・ひと未来プロジェクト」全12事業で延べ来場者数4, 247人と前年度を上回った。子どもから大人まで様々な年代のニーズに対応できる事業が実施された。市民サロンギャラリーやスタンプラリーでは多くの方が来場し、市民会館を知っていただくきっかけとなった。

4. 総括コメント

指定管理者	冷凍機運転の懸念、旧市役所本庁舎跡地整備工事に伴う駐車台数減により、大幅な利用減が想定されたが、文化ホール空調機不具合による会場変更で、前年度比で利用者数98.5%に留まった。施設管理では利用者・来館者の安全を第一に、効率的で経済的な運営を実施した。また、舞台技術やアートマネジメント、普通救命講習などの研修に参加し、職員の資質向上を図った。 自主事業の実施により施設の存在と魅力をPR、学校減免制度を麒麟のまち圏域に引き続き拡大した。また、ホームページや公式SNSなどで事業やイベント情報を広く発信するほか、各学校や企業へ直接出向き利用PRを行い利用促進を行った。鳥取市の文化芸術の拠点と位置づけ、文化芸術事業全体を通じ「まちづくり」と「ひとづくり」を目標に地域に根差した取り組みを推進した。
施設所管課	冷凍機運転の懸念や、旧市役所跡地整備工事による利用減が予想されたが、文化センターの空調機不良の会場変更先として機能し、利用者数ある程度留めることができた。鳥取市民だけでなく麒麟のまち圏域より来館していただき、文化芸術による地域活性化となるような取り組みを期待したい。

※記入について

評価区分	4	求める管理水準を満たし、かつ水準よりも優れた内容がある
	3	求める管理水準が適切に実施されている
	2	求める管理水準に概ね沿った内容であるが、一部に課題がある
	1	求める管理水準に沿っていない内容があり、改善を要する
	0	求める管理水準が遵守されてなく、不適切な管理運営がなされている
確認方法 (施設所管課のみ)	書類確認、聞き取り、現地(館内)確認、実態確認等	
備考	評価区分が3以外である理由、指定管理者と施設所管課で評価区分が異なる理由、その他の特記事項	

令和7年度指定管理業務年間実施計画・実施状況表(作成例1.1)

施設名	鳥取市民会館
-----	--------

1. 設備等点検業務

[illegible]

[illegible]

2. 清掃等業務

項目	周期		4月	5月	6月 中旬	7月	8月	9月	10月 中旬 2、3日	11月	12月	1月 9日	2月 中旬	3月 9日	備考
ガラス清掃	3／年	予定 実施 備考													
受水槽・高架水槽清掃	1／年	予定 実施 備考	中旬 18日												
雑排水槽清掃	2／年	予定 実施 備考				下旬 22日						下旬 25日			
蓄熱槽清掃	1／年	予定 実施 備考	中旬 9、10日												
空気環境測定	6／年	予定 実施 備考		中旬 26日 良好		中旬 18日 良好		中旬 17日 良好		中旬 11日 良好		中旬 23日 良好		中旬 9日 良好	

3. 利用者満足度調査

[illegible]

4. 危機管理

[illegible]

5. 事業報告等

[illegible]

6. 事業・イベント等

項目	周期		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
子ども茶道体験会	1／年	予定	下旬												
		実施	29・30日												
		備考	23人参加												
GABEZライブマンガ	1／年	予定		中旬											
		実施		18日											
		備考		195人来場											
麒麟のまち和太鼓の祭典	1／年	予定					初旬								
		実施					3日								
		備考					445人来場								
スタインウェイピアノを弾こう！	2／年	予定					下旬					中旬			
		実施					23・24日					10,11日			
		備考					22人参加					26人参加			
戦後80年・映画「あの日のオルガン」上映会	1／年	予定							中旬						
		実施							19日						
		備考							173人来場						
麒麟のまち中学校吹奏楽フェスティバル	1／年	予定										中旬			
		実施										18日			
		備考										431人来場			
ザ・クロマニヨンズコンサート	1／年	予定												下旬	
		実施												22日	
		備考												851人来館	
ミニアートギャラリー	3／年	予定	中旬						中旬	初旬					
		実施	10～23日						11～26日	1～14日					
		備考	368人来場						337人来場	1,393人来場					
粘土細エワークショップ	1／年	予定								初旬					
		実施								3日					
		備考								3人参加					

7. 職員研修

[illegible]

【資料2】	施設名	鳥取市民会館	
-------	-----	--------	--

全期ではR5年度に提出した事業計画の人数については、駐車場減、空調不具合の環境要因を考慮して見直し、修正した人数を入れる

1. 施設利用者数 (単位:人)

項目	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
大ホール	49,700人 (48,000人)	23,635	46,140人 (52,000人)	24,117	18,500人 (56,000人)	0	60,000人 (60,000人)	0	64,000人 (64,000人)	0
会議室等		19,589		18,487		0		0		0
合 計		43,224		42,604		0		0		0

※各年度計画欄に記載した()内の施設利用者数は指定管理の応募申請時当初の人数

2. 事業収支 (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円) (単位:円)

項目	令和6年度		令和7年度		令和8年度		令和9年度		令和10年度	
	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
指定管理料	46,530,000	46,576,000	46,560,000	48,275,647	46,530,000		46,530,000		46,530,000	
利用料金収入	11,376,000	7,890,330	9,568,000	6,594,090	9,568,000		9,568,000		9,568,000	
委託料収入	1,775,000	1,775,000	3,523,000	3,523,000	3,523,000		3,523,000		3,523,000	
地方公共団体補助金収入	400,000	400,000	400,000	400,000	400,000		400,000		400,000	
負担金収入	0	70,000	100,000	90,000	100,000		100,000		100,000	
自主事業収入	29,000	448,890	885,000	572,600	885,000		885,000		885,000	
自販機収入(4台)	541,000	412,705	262,000	300,529	541,000		541,000		541,000	
雑収入	9,000	1,024,265	11,000	447,322	11,000		11,000		11,000	
他会計振替額	0	0	0	0	0		0		0	
前期繰越収支差額	0	591,969	0	645,024	0		0		0	
収入計(A)	60,660,000	59,189,159	61,309,000	60,848,212	61,558,000	0	61,558,000	0	61,558,000	0
支出計(B)	60,660,000	58,544,135	61,309,000	59,577,882	61,558,000	0	61,558,000	0	61,558,000	0
事業収支(A-B)	0	645,024	0	1,270,330	0	0	0	0	0	0